

東荷コミュニティ協議会

(光市立東荷コミュニティ  
センター内)

光市大字東荷1301

TEL・FAX 0820-48-2151

✉ tsukari.k@drive.ocn.ne.jp



～ 藤 公 の 里 ～

# 巣立ちの春

開校して約1年の3月19日(木)、第一回目の卒業式を迎えた大和小学校を、卒業生33名が巣立っていきましました。東荷地区の卒業生は、奥畑 翔さん(東)と、林 晃太郎さん(横尾)の2名で、下校前に、元東荷小の恩師との別れを惜しみながら写真撮影した後、この一年間に新しくできた仲間たちとも一緒に仲良く撮影しました。(写真下)



奥畑 翔さん 林 晃太郎さん



吉田校長先生と担任の松本先生との撮影に一齐に集まった男子たち(林さん：右から3番目、奥畑さん：右から6番目)

3月23日(月)、東荷幼稚園では、松浦愛依さん(塩田)が巣立ちの時を迎えました。母親の奈美さんとお仕事の合間に駆けつけて来られた父親の正慈さんに囲まれて、とても和やかな笑顔を見せてくれた愛依さん。小学生になったらたくさん友達に会えますね♪



松浦愛依さん



卒園式に出席した園児と先生方に囲まれて(松浦さん：2列目右から4番目)

# 児童企画・発案！～想いの詰まった感謝の会～



よさこい



劇「大きなかぶ」

3月11日(水)、大和小体育館でお世話になった地域の方々を招いて感謝の会が開催されました。東荷からは見守り隊と神舞保存会が招待され、上級生が劇やよさこいを披露した後、全児童で校歌を歌ってくれました。劇は「大きなかぶ」で、かぶがなかなか抜けず困っている時に、地域の方にいつも助けていただいていた事を改めて思い出し、これまでの活動の日々をスクリーンに映してふりかえりながら、最後に地域の方に「うんとこしょ！どっこいしょ！」と、掛け声をいただいでかぶを抜くというストーリーで、抜いたかぶには「大きなかんしゃ」と書かれているなど、凝った演出で楽しませてくれました。



虹色に貼った全児童のメッセージ



石城太鼓保存会やバスの運転手さん、読み聞かせの会等たくさんの方が招待されました



後ろから聞こえる元気な済んだ歌声に心があられました



横尾



野尻スクールバス停



新市スクールバス停



新市



野尻



横尾

大和中生徒も里帰りあいさつ運動に参加

## 子ども見守り隊

昨年からは始まったバス通学。東荷小前と伊藤公資料館前まで見守り隊6名の方々に付き添い登校をしていただきました。暑い日も寒い日も、毎朝子ども達の安全を見守っていただき、心より感謝申し上げます。

令和8年度も引き続き付き添い登校を実施しています。今年度もよろしくお願いいたします。

(見守り隊募集しています)

## あいさつ運動

東荷コミュニティ協議会青少年部では、毎月15日(土・日・月・祝日の場合は前日の平日)に子ども達に朝の声をかける「あいさつ運動」を、スクールバスの停留所となる郵便局斜め前の路肩で実施しています。

朝の通勤時などご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、子ども達の安全なバスへの乗降にご協力のほどお願いいたします。

大和中生徒の里帰りあいさつ運動も引き続き実施しています。



皆様のご寄付により活動しています。  
**ありがとう**  
赤い羽根共同募金

# 自主防災教室 2月28日(土)

光市共同募金委員会より助成を受けて、自主防災教室が旧東荷小体育館で開催されました。前回の防災教室は平成30年に実施しており、8年ぶりの開催でした。今回は光市防災危機管理課の職員の方による能登半島地震の避難生活についての講演を視聴した後、無洗米を使った炊き出しや段ボールでできた防災ベッドの組立、パーティションの組立などを体験していただきました。参加者は各自治会の自主防災組織の方々や希望者の計64名。避難生活の過酷な現実について視聴して、被災者だけでなく災害関連死された方の多さに驚きと震災の怖さを改めて感じると同時に、今できることは何かを考えて備えていくことの大切さを痛感した教室でした。



参加賞の  
防災グッズ



②水も110cc加えてビニール袋をきつく縛ります



① 90ccの紙コップすり切り1杯のお米を湯銭用のビニール袋に入れます



お米と水を紙コップで計量しました

③移動窯に全員のお米を入れて湯銭しました



能登半島震災後の避難生活についての講演



パーティション組立



防災ベッド完成



強度を上げるために段ボールの中に更に段ボールを入れます

# 光市青少年健全育成推進大会

2月21日(土)、光市民ホールで青少年健全育成推進大会が開催され、束荷地区からは絵画と作文の部で次の方が受賞しました。

## 【絵画の部】

光市長賞

大和小4年 山本 一華

地区会議議長賞

大和中2年 藤井 萌名

## 【作文の部】

光市民会議会長賞

大和小1年 山本 光莉

光市民会議会長賞

大和小3年 岡本 蓮

(令和7年度の学年で記載しています)



藤井 萌名さんの作品

山本 一華さんの作品

受賞作文は4、5ページに掲載しています

## 光市民会議会長賞

### きずなはホカホカ

大和小1年 山本 光莉



きずなってなんだろう。わたしは、なんとなくこころがホカホカするかんじじやないかとおもいました。

なつやすみに、こころがホカホカするできごとがありました。それは、ほんおどりで。8がつ14にちに、わたしがすんでいるつかりのほんおどりがありました。わたしは、はじめは、ほんおどりがいやでした。なぜかというとおどるのをまちがえるのが、はずかしくてきんちようするからです。

つかりのほんおどりはほんばんのまえに3日かんのれんしゅうがあります。ちいきのおじさんや、おばさんがおどりかたをおしえてくれます。はじめてのれんしゅうのときにはおどりをまちがえてしまうのがこわくて、ドキドキして、たのしくおどることができませんでした。そんなわたしに、おしえてくれるおじさん、おばさんたちが、「じょうずだね。」

といってくれました。そのことばで、わたしは、きもちがホカホカして、まちがえるのもこわくなくなって、たのしくおどれるようになりました。

そして、ほんばんの日、おおきなたいこのおとこ、すてきなうたこえにあわせて、つかりのみんなですてきなうたのしくほんおどりをおどることができました。わたしは

おどっているときに、いろいろなことをかかんがえました。

あかちゃんからおじいちゃんまで、つかりのひとがみんなあつまって、みんながおなじうたで、みんながおなじきもちでおどっている。すこぶじきなきもちと、ホカホカしたきもちになりました。

ほかに、かいかいしきでひろたさんがいっていた

「ほんおどりはずっとむかしからつづいて

いるんだよ。」

ということばをおもいだしました。いえにかえってからしらべてみると、せんねんくらいまえからつづいていいるそうです。おどっているときに、せんねんもまえからつづいていいるのがわかりました。それは、きつとわたしがかんじているホカホカしたきもちをむかしのひとでもかんじていたからじゃないかなとおもいます。そのきもちをずっとこのことばでおきたいから、ほんおどりはずっとつづいていいるのだとおもいます。

やっぱり、きずなはホカホカしたきもちになるものだとおもいます。そしてもうひとつ、ほんおどりをおどってわかったことがあります。それは、このホカホカしたきもち、きずなはひとりではつくれないということなんです。ひととひとのやさしいきもちがつながって、みんなのこころがひとつになったときにホカホカがうまれます。それが、きずななんじやないかとおもいます。きずなのつくりかたがわかったので、これからはわたしがホカホカをつくっていきたいです。

光市民会義会長賞

大和の絆は世界一



大和小3年 岡本 蓮

蓮

ぼくは、小学校に入学するとき東荷に引っこして来ました。はじめ、みんななかよくになれるかどうかとても不安でした。入学して「東荷の絆は世界一」という言葉がぼくは、とても心にのこりました。この言葉は東荷小学校が大切にしている言葉です。この言葉のとおり学校みんな、先生、地いきの方々がとても深いかわりをもっていると思いました。

とくに、あいさつはとてもいいなと思いました。たとえば「校長先生おはようございます」という様にあいさつの前にその人の名前をよびかけてから目を見て、大きな声であいさつをするということです。とても大切な事だけど今まで出来てなかったと思います。一年生になって、みんなの名前をおぼえるためにぼくはこのあいさつを心がける事を目ひょうにしました。はじめは、はずかしくて自分から大きな声であいさつする事ができませんでした。でも、みんながいつも大きな声であいさつしてくれます。そのあいさつはともうれしい気持ちになりました。今ではぼくもみんなの様に大きな声であいさつできる様になりましたと思います。

そしてほかに東荷かんまいというしょうがあります。地いきの方々といっしょに長くひきつがれてきました。地いきの方がぼくたちにおどりを教えてくれていっしょけんめい練習をしておどれるようになりました。そして、うん動会でもせいとだけでなく東荷ようち園、地いきの方、ほこしゃ、みんなでさんかするうん動会です。東荷全体が一つになってしたつな引きは今でも思い出のこっています。そして、三年生になって岩田、三輪、塩田、東荷の四校がいっしょになって大和小学校になりました。東荷小学校で学んだあいさつのし方やかんまいのどんとを大和小学校でもひきついていけたらいいなと思います。人数もふえて、新しい友だちや先生方に、ぼくは大きな声で名前をよんで気持ちのよいあいさつすることを目ひょうに今もがんばっています。そして、五月にはじめて大和小学校でのうん動会がありました。ぼくは、赤組でまけてくやしかったけどたくさん練習の中で友だちとの絆がふかかった思い出になりました。

今のぼくの大切にしてる言葉は「大和の絆は世界一」です。

金本実華さん新たなジャンルで全国6位!!

平成28年にやり投げでインターカレッジと国体に出場し、翌年の中国四国学生陸上競技対抗選手権大会で最優秀選手に選ばれた金本実華さん（石原）が、新たなジャンル、パワーリフティングに挑戦しています。どの種目でも好成績

を収めて来た金本さん、パワーリフティングでも昨年11月3日の県選手権で山口県代表を獲得し、2月13日の宮崎県延岡市での全日本選手権で見事全国6位に入賞しました!



65 kgずつの計 130 kgを持ち上げる金本さん。現在より体重が 20 kg少なかった一昨年は、ボディビルのボディメイク大会（広島）で銅メダルを獲得されたというから、また驚きです!

山口県学校美術展覧会

山口県立美術館において1月22日（木）から4日間開催された山口県美術展覧会で東荷幼稚園の園児2名が受賞しました。

- 優良 東荷幼稚園 年中 弘田 泰士
- 入選 東荷幼稚園 年長 松浦 愛依
- また、松浦 愛依さんは、令和7年度山口県火災予防作品の絵画の部でも優秀賞を受賞しました。

令和7年光市スポーツ優秀選手表彰

2月12日（木）、市民ホールで令和7年光市スポーツ優秀選手表彰式が開催され、東荷地域から左記の方が受賞しました。

- 銅賞 大和小3年 水野 湊太 (光市剣道連盟) 第42回 t y s 山口県少年剣道大会 (団体) 1位
- 銅賞 大和小5年 水野 蒼太 (光市剣道連盟) 第43回 t y s 山口県少年剣道大会 (団体) 1位
- 銅賞 光高校1年 内村 宏美 (現在島田在住) 1位
- 県高校総体陸上女子円盤投げ

また、水野蒼太さんは、第42回の同大会に弟の湊太さんと同じ団体で出場して1位を獲得、第43回の同大会では個人で2位を獲得しました。

# 地域おこし協力隊

③

## 東荷モルック大会

地域おこし協力隊の藤井善之です。3月8日(日)に第1回モルック大会を行いました。グラウンドが濡れていたため今回は体育館開催でした。幼児から高齢の方までの14チーム、総勢60名もの皆さんが集まって下さいました。優勝チームには僕が用意した缶ビール以外に「法人つかり」さんから頂いたお米が加わり、参加者の高揚感は一層高まっていたようです。小さなお子さんも一緒に楽しめるように、コート毎にルールを勝手に変えて良いことにしました。その効果もあって、体育館がホンワカした空気で満たされていたような気がしたのは僕だけかな。同期の小原隊員も駆け付けてくれて、競技の様子を光市公式InstagramにUpしてくれています。(下欄にQRコード掲載)初めての方も多かったようですが、白熱した試合を最後まで繰り広げ大会は大盛況のうちに終わりました。ありがとうございます。次の大会は10月と3月に予定しています。今回は上回る豪華景品を用意いたしますので楽しみにして下さい。年数回の大会だけでなく、日頃からモルックで遊びたいというご要望にお応えすべく、日曜日に旧東荷小グラウンドで道具を使えるようにしようと思います。東荷コミュニティセンターの藤井までお気軽に事前連絡ください。



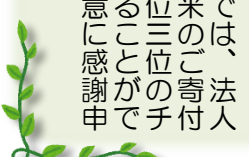
家族で参加の「Team Imoto」チーム



光市公式 Instagram QRコード

倒れたピンはみんなが率先して戻しました

〜お礼〜  
モルック大会では、法人つかり様よりお米のご寄付をいただき、上位三位のチームにお渡しすることができました。ご厚意に感謝申し上げます。



モルックやりたい人 集まれ!!

地域おこし協力隊 藤井善之隊員

4月5日(日)伊藤公記念公園の旧邸で光紙芝居と共同で、紙芝居と光ふるさとカルタを行いました。僕は昨年夏から団体の一員です。今回の演目は、伊藤公にまつわる「十蔵と琴子の願い」と「林利助物語」の2話。光ふるさとカルタは、市内各地の民話や昔話のもとになっています。ご来場者は約30名でした。詩吟の会の皆さんも応援に来て、「ふるさと」を歌って下さいました。伊藤公記念公園と光紙芝居を宣伝することが出来て良かったです。

## 伊藤公祭り



見つけた取り札に素早く手を出す児童



光紙芝居2話を披露

～おめでとうございます～

大和小学校入学式 4月9日(木) 新入生40名がご入学!



1組



岡本 迅さん(大平) 1列目の左から5番目 林 依菜さん(横尾) 2列目の左端

2組



東荷幼稚園卒の松浦 愛依さん(塩田) 2列目の左から5番目



東荷幼稚園入園式 4月6日(月)



しゅんじ いなせ ゆきの かいどう  
左から弘田隼士さん(新市)・坂倉 粹さん(石原)・山田雪乃さん(光井)・佐野開道さん(上島田)

令和8年度

東荷地区社会福祉協議会



いじめない

東荷地区社会福祉協議会  
会長 弘田 之文

平素より、東荷地区社会福祉協議会の事業計画につきまして、ご配慮いただきありがとうございます。当協議会は、小規模組織の活動としてごんまりとさせていただきますが、皆様方のご協力が大きな力になっていきます。今年度も地域が安心して過ごせるような活動を目指しますので、ご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

会長

弘田 之文

副会長

河野 千之

理事

佐野三和子

吉原 寛

監査

田中 美幸

徳光 章



令和8年度福祉員紹介

- 高見 健一 (石原)
- 山口 勤 (東)
- 林 秀則 (新市)
- 徳光 章 (横尾)
- 今本 晃 (大平)
- 山本 正司 (野尻)
- 林 博幸 (樋ノ口)
- 山本不二男 (黒杭)

無料貸し出し品あります

- ・チャイルドシート 3台
- ・車いす 2台

借用ご希望の方は、東荷地区社会福祉協議会までご連絡ください。(48-2151)

1寄付

東荷地区社会福祉協議会に次の方から、心温まるご芳志をいただきました。

ここに厚くお礼を申し上げますと共に、この善意は東荷地区の社会福祉の推進に有効に活用させていただきます。

ありがとうございます。  
(香典寄付)

田中 美幸 様

ご夫君 孝明 様



令和8年度行事予定

4/16 (木)	ジュニア福祉員委嘱式	10/28 (水)	ハッピーハロウィン
5/14 (木)	東荷福祉委員会	11/29 (日)	ふれあい・健康フェスティバル
9/12 (土)	東荷地区敬老会	12月 (未定)	赤い羽根歳末募金
10/1 (木)	ゲートキーパー養成講座 共同募金街頭募金		

行事案内

「ホテル観賞祭り iN つかり」

日時：5月23日 (土) 18:30~  
場所：里の厨駐車場 (雨天中止)



教室案内

「みんなの笛クラブ」

日時：毎週日曜日 13:00~ (予約順)  
場所：東荷コミュニティセンター 大会議室  
講師：地域おこし協力隊 藤井 善之  
料金：無料

館報コンクール受賞

1月29日 (木)、山口県公民館報コンクールで、奨励賞をいただきました。

賞状

奨励賞

東荷地区社会福祉協議会  
館報コンクール  
賞状  
令和8年度  
山口県公民館報コンクール  
において、地域の発展を促す  
ましたので、これを賞します。

次号から  
も頑張り  
ます！

